

職員による自己評価

A環境面

- ・人数に対して、指導訓練室が狭い。
- ・定期的に清掃、修繕を行っている。

B児童への支援内容

- ・個々に見合った支援計画書を作成し、対応している。
- ・1日に3回ミーティング実施し、情報共有に努めている。
- ・外部研修が少なく、機会を増やしてほしい。

C関係機関との連携

- ・各学校や相談事業所とは、情報交換出来ているが、近隣の方々との交流は出来ていない。

D保護者への説明責任・信頼関係

- ・日々の活動を写真とともにホームページに掲載されている。
- ・送迎時や面談、連絡帳で保護者へ活動の報告を行っている。

E非常対応

- ・マニュアル等は、書類作成及び配布、掲示を行っている。
- ・避難訓練については、年2回実施している。

保護者による評価

A環境面

- ・活動スペースが少し狭いと感じる。
- ・クールダウンが出来るような別部屋がもっとあると良い。

B児童への支援内容

- ・コロナウイルスの影響で外出レクリエーションが少ない中、室内で楽しめるイベントの工夫がされている。
- ・個々に合わせた課題を用意し、沢山挑戦して下さる為、助かっている。

C事業所からの情報発信

- ・ご利用の送迎時には、その日の様子や出来事を詳しく報告して下さる。
- ・面談等でも親身になって聞いてくれている。
- ・保護者会の開催をしていただきたい。

D非常対応

- ・避難訓練は、当日のホームページや連絡帳で確認出来ている。

事業所内での分析

【共通点】

- ・活動スペースが狭いとの声が上がっている。
- ・送迎時や面談等で活動の報告をしている事で安心できる環境を提供している。
- ・ホームページのブログを確認していただきおり、タイムリーに取り組みを把握出来ている。
- ・療育や休日のレクリエーションが好評であり、満足していただいている。

【相違点】

- ・外部研修を受けたりし、専門性を高めていきたいと考えている。
- ・週ごとに療育やレクリエーションを変更して実施しているが、ワンパターン化しないよう再検討、再確認が必要と考えられる。

## 分析・検討してみたて…

### 事業所の強み

- ・送迎時や面談、電話連絡などで保護者との連携をしっかりととることが出来ている。
- ・各児童に見合った支援を取り入れている。
- ・ミーティングや店舗会議を行うことで、職員同士の情報共有がしっかりとされている。
- ・療育やレクリエーションを豊富に揃え、取り組んでいる。

### 事業所の改善点

- ・活動スペースの確保を行う。
- ・近隣の方々との接点を増やす。
- ・保護者同士の連携が取れるような場を設ける。
- ・非常時や災害時の準備やシュミレーションを定期的に行う。
- ・療育やレクリエーションの質を上げる。

### 事業所の改善への取り組み

- ・活動スペースの拡張→有効活用する為に、常に整理整頓を心掛ける。
- ・近隣の方々との関わり→営業活動の強化や地域の行事へ参加をする。
- ・保護者同士の連携→保護者会や保護者が参加出来るようなイベントを設ける。
- ・非常時の対応→避難訓練以外で災害時の対応を職員間で共有し、シュミレーションを行う。
- ・療育の質の向上→外部研修を積極的に受けていき、専門性を高めていく。

### ～自己評価を行っての事業所としての感想など～

自己評価表を通して、沢山のご意見を頂くことで質の向上に繋がっております。支援に関しては、保護者の方々から沢山の暖かいお言葉をいただき、大変満足していただいております。これからもご家族が安心して、児童が楽しめる事業所を目指していきたく思います。職員一同、日々改善が出来るよう努めて参りますので、今後とも宜しくお願い致します。

## 職員による自己評価

## A環境面

定期的に掃除、修繕を行っている。  
職員の就労環境も配慮されている。  
遊具が少ない。

## B児童への支援内容

支援計画書に基づいて対応している。  
児童の状況に応じて計画書作成。  
定期的に支援内容を見直し確認を行っている。

## C関係機関との連携

相談事業所に入っている児童には情報交換は出来ている。  
各学校には報告は出来ている。  
他の関係機関とは、あまり連携は取れていない。

## D保護者への説明責任・信頼関係

日々の活動をHPに記載。  
保護者会などは行えていないが、面談や送迎時・連絡帳で説明責任を行っている。

## E非常対応

避難訓練の実施や感染症対応のマニュアルの作成し保護者様に共有している。

## 保護者による評価

## A環境面

もう少しスペースがあると良い。  
活動を分けるスペースは無いと思います。

## B児童への支援内容

いつも色々な活動をして頂いて助かっています。

## C事業所からの情報発信

指導方法やあった出来事に関して解決策を伝えて下さっていて感謝しています。

保護者同士が顔を合わせる事がめったにないので、懇談会などがあつたらいいなと思います。

とてもできていて安心出来る。親子共々好き。  
苦情を出した事がない。知人からの話も聞いたことがない。

## D非常対応

災害時の避難所のお便りがありました。  
地震の時、お迎えについて知りたいです。  
外出レクをよく計画して下さっているので歩き方やスピード等も把握していただけているので安心です。

## 事業所内での分析

## 【共通点】

- ・保護者様を対象としたイベントや懇親会などの機会が少ないという認識。
- ・去年から引き続き活動プログラムや支援についてある程度満足頂いている。
- ・日々の活動をHPで確認頂けているという認識。

## 【相違点】

- ・避難訓練の実施や避難経路のマニュアル作成し書面を保護者様に配布をしたが、周知が徹底されていないという認識。
- ・災害時のお迎えについて再検討が必要。

分析・検討してみて…

### 事業所の強み

- ・職員間の連携はとれている。
- ・職員の仲の良さ
- ・支援を共有出来ている。
- ・仕事内容の分担やその日の動き等が各自が理解出来ている事。
- ・定期的なイベントや療育を行っている。
- ・児童リクエストの余暇を取り入れている。
- ・店舗会議の定期的に行っている。
- ・児童それぞれに合わせた支援。

### 事業所の改善点

- ・保護者会を開催。
- ・緊急時の対応や物品の再検討。
- ・遊具の購入。

### 事業所の改善への取り組み

緊急時の対応について見直し、マニュアルの改善し更新。  
保護者会の実施、保護者が参加できるイベントを増回。  
当日勤務職員の周知方法検討。  
遊具の見直しし購入。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

振り返りをする事で改善点があると感じた。今後の取り組みを明確にすることが出来た。

事業所名 ライズ児童デイサービス港南台キッズ (単位 1)

担当者 関 泰幸